



備えは万全に

校長 垣崎 晃

地球温暖化の影響でしょうか、最近の夏は毎年猛暑となっています。今年度も、真夏日や猛暑日が続く暑い夏となっています。暑さを避け、充実した夏休みを過ごすことができましたでしょうか。登校してきた子供たちに声をかけると、「楽しかったよ〜。」という声が返ってきました。生活を工夫した夏休みを送ることができた子が多かったようです。

夏休み中に転入がありましたので、8月24日現在児童数682名で2学期のスタートをしました。23日間と例年の半分の夏休みでしたが、家庭と自分のペースで過ごしてきたので、学校の生活リズムに乗るまで少し時間がかかりそうです。子供たち一人一人にきめ細かくかかわることを基本に、2学期も教職員一同心と力を合わせてまいります。保護者の皆様、地域の皆様よろしくお願いたします。

さて、9月1日は、防災の日です。地震や台風、豪雨など、天災はいつ、どこで起こるか分かりません。備えは万全でしょうか。1923年（大正12年）の9月1日、今から97年前に、関東地方にマグニチュード7.9の大地震が発生しました。「関東大震災」です。膨大な数に上る死者・行方不明者が出たこの地震を教訓にして、災害への心構えを忘れないように制定されたのが防災の日です。

例年は9月の第2土曜日に保護者の皆様に参加していただき、引き渡し訓練を行ってまいりました。震度5弱以上の大地震が発生した際、安全に児童を学校から保護者の皆様に引き渡す大切な訓練です。しかし、今年度は密になることを避けるため、全校での実施ができません。（1年生は現在のところ実施の予定です。）

災害対策は、普段からの備えが大切と言われます。天災は家族が一緒にいるときに起こるとは限りません。皆が違う場所にいるときに起こったらどうするかなど、普段からきちんと話し合っておくことが大切です。特に、子供たちには、いざという時の行動を説明しておきましょう。地域の避難場所の確認、非常袋の点検、置き場所確認など、家族のだれもが把握しているようにしましょう。いざという時、冷静に行動できる支えになります。

今後も残暑が続き、熱中症等が心配されます。子供たちの安全を第一に学校生活を進めてまいります。2学期もご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。